

令和7年度 第1回体力向上ステップアップミーティング報告

開催期間	令和7年6月24日(火)、27日(金)
場 所	長柄運動公園総合体育館、吉野運動公園
内 容	実践発表 令和6年度「GIGA スクール環境下における体育授業の充実」事業 「動きと思考の見える化をめざした体育授業の充実と効果的なICT活用の追究」 講師 下市町立下市あきつ学園 稲田 大希 氏 実技講習 「表現運動領域の指導法について」 講師 県教育委員会 体育健康課 指導主事 米川 奈緒

実践発表 「動きと思考の見える化をめざした体育授業の充実と効果的なICT活用の追究」

ボール運動系におけるICT端末の利活用法についてご発表いただきました。アクションカメラを用いた学習者視点のお手本動画を必要に応じて視聴させることで、ゲーム中の動きのイメージが掴みにくい児童への効果的な支援が可能になること、また、体育の宿題について紹介していただきました。

実技講習 「表現運動領域の指導法について」

表現運動領域の指導について、低学年から高学年までの系統性及び指導の要点を伝えました。また、実技を通して、指導者の指導言語及び学習者が動きのイメージをつかむことが重要であることを実感していただきました。

グループでの活動を通して、他者との意見交流や試行錯誤により、表現を指導することへの理解を深めていただきました。

【参加者アンケートより】

自校における研修内容の広め方について

- 体育館ではすでに、デジタル端末を児童の実態に応じて活用していこうとしています。児童の振り返りシートや動画の撮影、考えや思ったことの共有をするのに活用できればと考えています。
- 夏休み中に資料を学校全体に共有します。中・高学年は体育主任である私が授業を受け持っていますので、ICT端末活用のメリット・デメリットを踏まえ、ICT端末を活用した授業を今年度中に実践し、その授業の成果を校内で共有します。児童が、ICT端末を使って系統的に学習をしたり、思考を深めたり、学習を振り返ったりできるようにすることをゴールにします。
- 早々に、リズム・表現の扱いを自校の職員に対しての研修を開き、低学年からの積み重ねの体制を作ります。
- 夏休みに職員研修で表現運動の研修をし、形や様子だけでなく、「感じ」を大事にしながら表現することの大切さを感じてもらえるようにしたいと思っています。
- 体育に限らずの話ですが、学校内で定期的に学習会を開くなどして情報を伝えて共有していくことが大事だなと考えます。まずは、研修に参加するという姿勢が必要だなと思います。

意見・感想等

- 昨年度授業を見学し、今年度静止画を取り入れたワークシートを使ってみました。特に、走り幅跳びやバスケットボールのシートの場面で生徒から「分かりやすい！」と声が上がりました。本日の発表もとても参考になりました。ありがとうございました。
- ビデオカメラやアクションカメラを使った体育の授業実践は、よい意味で予想を裏切る内容でした。特にアクションカメラを活用した子ども視点の映像は子どもの「わかる」「できる」大きな手助けになるものだと感じました。

た。ただ、すぐ使えるものでもなく、活用自体にはまだまだ課題はあります、今後大きなヒントを得たように思います。また動画による振り返りはとても効果的だと思いました。ロイロノートで振り返りを提出させていたこともありましたが、やはり時間がかかるので、ワークシートに書かせて提出させていました。今回のお話を聞いて動画による振り返りをやってみたいと思いました。

○普段の体育授業でなかなかICT端末を使用するとなると手間がかってしまい、運動量が確保できないと感じて使っていませんでしたが、やれば子どもたちも慣れていくことや、効果的に使うことで大きな成長が見れる本研修で感じました。少しずつですが、ICT端末を使っていきたいと感じました。

○ICT端末を使うことで活動時間を減らしてしまうことが多々ありましたが、効果的に使うことで活動の質が高められるのだと感じました

○実践内容がとてもおもしろくて有意義な時間でした。ICT活用の大切さ、ICTではない紙のよさなど多くの学びがありました。ありがとうございました。

○ふりかえりを音声や動画ですることは、とてもよいと思います。ICT端末を使うことそのものがよいのではなく、学びを深めることが大事だということも忘れないようにしたいです。

○表現の研修では、「～感」の大切さを学びました。大人がやるとこんなに素晴らしい表現ができるものなのかと改めて感じ、子どもたちのイメージを大切にしながら「～感」をしっかりと伝えていけるといいなと思いました。ピザや噴火などを体の全ての部分を使って表現している映像にも感銘を受け、抑揚をつけながら全身で表現することの大切さも学び、実践していきたいなと思いました。

○表現運動の実技では、「感じ」が大切ということで、ただ単にゾウの動きを真似するだけではなく、「感じ」を少し意識することで、動きが変わると感じました。見本をしていただいた先生の動きはまさしく「感じ」を出しておられたなと思います。あのような動きを見ることで、他の先生方の動きも変わったと思いました。はすかしさをなくすためにも、みんなで同じタイミングですることや、低学年の内から浸透させることが大切なのだと学ばせていただきました。貴重なお話や実技を教えていただき、ありがとうございました。

○表現運動に対して苦手意識がありましたが、研修のおかげで指導が明確になり、実践してみたいと感じました。

○表現運動が楽しすぎて、笑顔になれました。子どもたちにもそんな気持ちをもってもらえるように取り組んでいきます。

○特に苦手な分野である表現運動についての研修ありがとうございました。実際にやってみて、「目の前の子どもたちにどのように教えたらよいか」というイメージを掴むことができました。まだまだ少し恥ずかしさがありましたが、それでも楽しんで子どもたちと表現運動ができるように頑張っていきたいと思います。

○ステップアップミーティングでの交流で顔見知りが増えてきて、嬉しく思っています。また各校の実践を聞く機会があれば嬉しいです。

○毎年、ステップアップミーティングは、大変勉強になり、楽しく参加させてもらっています。企画運営してくださっている皆様、いつもありがとうございます。夏の講座も受講しようと思っていますので、また、よろしくお願ひします！

参加者内訳



